

吾妻山

○概況

火山活動はやや活発な状態ですが、低下傾向にあります。

地震回数はやや多い状態にあります。1月を最多に減少傾向が続いています。また、大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

地震活動の状況

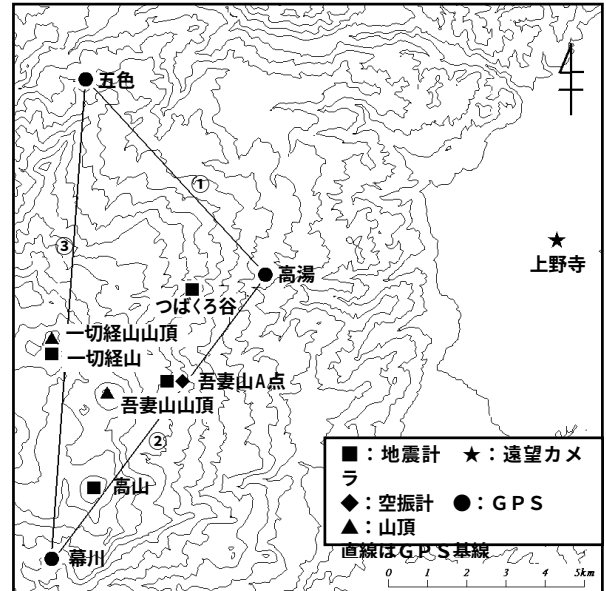
昨年 12 月に始まった地震活動の活発な状態は、今年 1 月の月合計回数 846 回を最多に、3 月 105 回、4 月 147 回と、消長を繰り返しながら減少傾向が続いています。なお、精度良く震源が求まる規模の地震はありませんでした。

火山性微動は 6 日に 1 回（継続時間 1 分）観測されましたが規模は小さいものでした（3 月なし）。

モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 4 回観測されました（3 月 2 回）。

噴気活動の状況

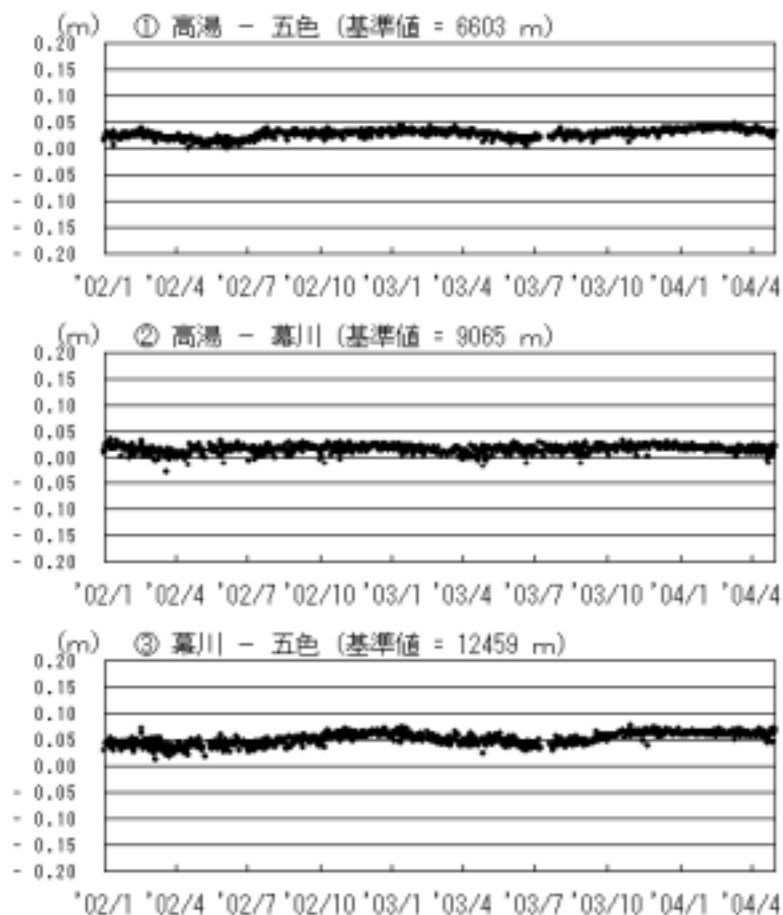
遠望観測（監視カメラ）では、大穴火口付近の噴気の高さは 50m 以下で推移しており、噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。



吾妻山火山観測点配置図

地殻変動活動の状況

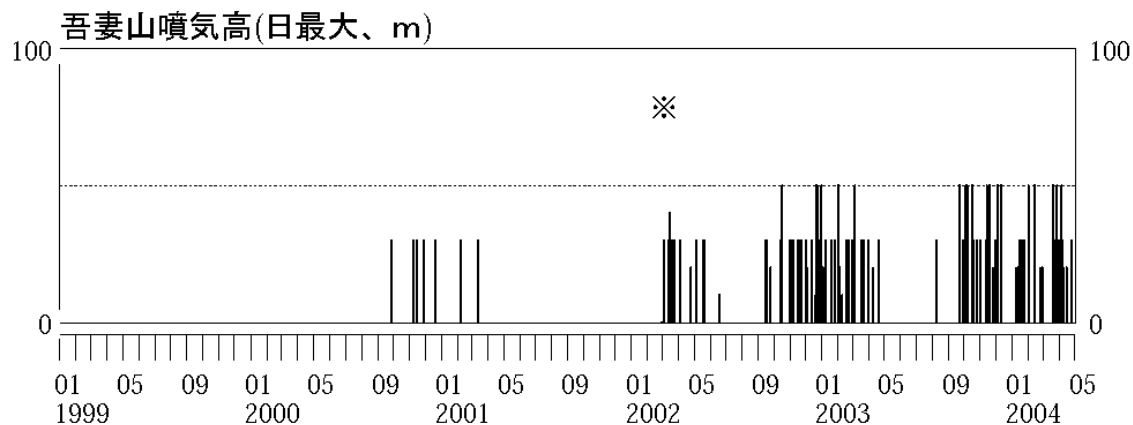
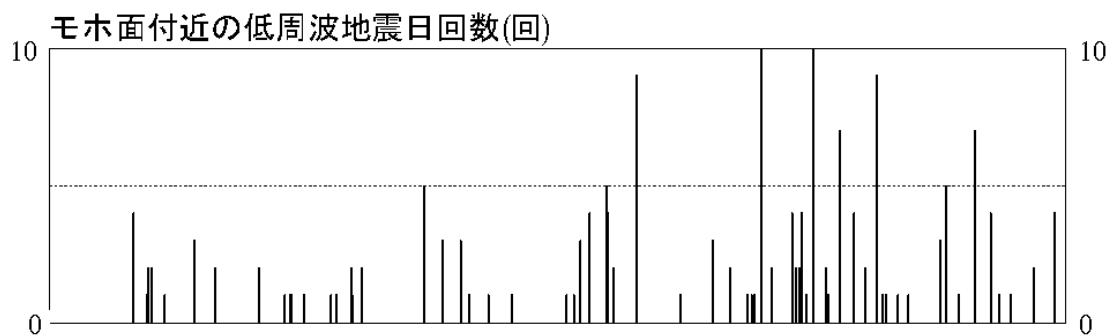
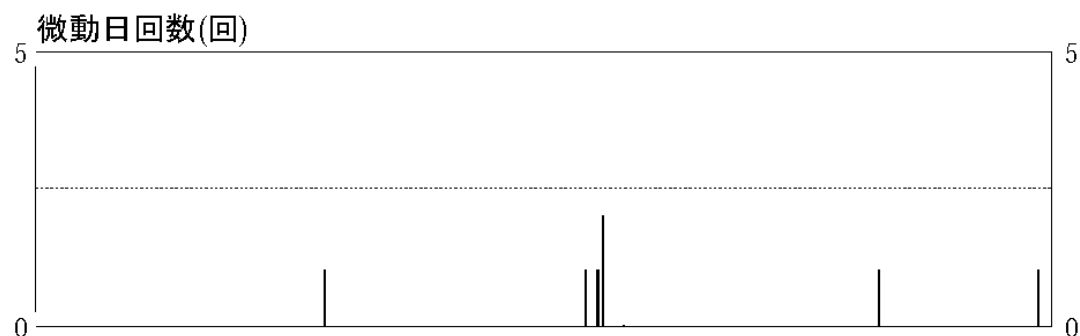
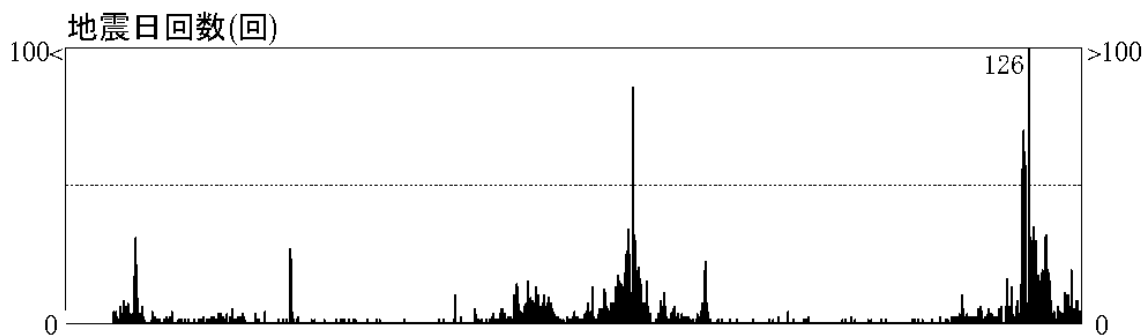
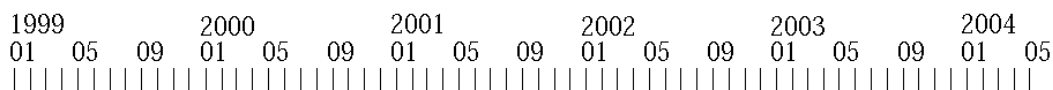
GPS による観測では、火山活動によると考えられる変化はみられませんでした。



GPS 基線長変化図（2002.1～2004.4）

吾妻山 活動一覧

1999/01/01～2004/04/30



※2002年2月以前は定時及び随時観測データ。2002年3月以後は収録データにより全時間を精査。

